

○広島県 教育に関する大綱〈抜粋〉

【6】教育上特別な配慮を必要とする児童生徒等への支援**教育上特別な配慮を必要とする児童生徒等への支援の在り方**

次代を担う子供が、生まれ育った環境によって左右されることなく、また、障害の有無にかかわらず、健やかに育ち、夢や希望、高い倫理観や豊かな人間性を持ち、意欲にあふれ自立した若者へと成長し、誰もが充実した生活を送る上で、また、活力ある社会を実現する上で、自らの能力を伸長し、社会において発揮する機会は、経済的・社会的な事情にかかわらず、誰もが等しく与えられるべきである。

この社会参加の基礎的条件として、学校・家庭・地域など様々な関係者が連携しつつ、それぞれの役割を果たすことにより、社会参加・自立に必要な知識・能力を一人一人が身に付けられるようにしていくことが必要不可欠である。

このため、初等中等教育段階はもとより、高等教育段階や学校以外の学習機会においても、学習意欲のあるすべての者が経済的制約等によらず教育機会へアクセスできる環境、いわゆる「学びのセーフティネット」を整備・構築するなど、生涯にわたって学び続けることのできる環境を整えていく。

家庭の経済状況等に応じた適切な支援

特に、経済状況や家庭環境等による進学機会や学力等の差が、その後の就労・賃金等の格差にもつながるとの指摘があり、世代をまたがる格差が再生産・固定化されることを防ぐためにも、家庭の経済状況や児童生徒等の学力等に応じて、教育費負担の軽減などの経済的支援や、学習面・生活面における支援などを適切に講じていく。

教育委員会と関係機関が連携した支援

また、例えば、若年無業者やひきこもり、高校中退者など、挫折や困難を抱えた子供・若者や非正規労働者・早期離職者が自立し、再び社会に参画できるようにするため、教育委員会と関係部局、関係機関が緊密に連携・協力し、学習支援や体験活動の実施、キャリアアップや学び直しの機会の提供等を行っていく。

広島県 教育に関する大綱 構成イメージ

ひろしま未来チャレンジビジョン

人づくり

新たな経済成長

安心な暮らしづくり

豊かな地域づくり

教育に関する大綱

一人一人が、生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して新たな価値を創造する人づくり

- 【総論】 ◆本県教育の現状 ◆本県の育成すべき人材 ◆「広島らしい」教育の推進
◆オール広島県で取り組む「日本一の教育県」の実現

◆就学前教育

【1】乳幼児期における質の高い教育・保育の推進

- ◆幼児期における教育・保育の在り方と課題
- ◆本県における質の高い教育・保育の推進

◆学校教育

〔初等中等教育段階〕

【2】「知・徳・体」のバランスのとれた「基礎・基本」の徹底

【3】「これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成を目指した主体的な学び」を促す教育活動の推進

- ◆「生きる力」の育成
- ◆「基礎・基本」の徹底
- ◆初等中等教育段階における「主体的な学び」を促す教育活動

【4】一人一人の多様な個性・能力をさらに生かし、他者と協働しながら新たな価値を創造していくことができる力の育成

- ◆多様で厚みのある人材層の形成
- ◆多様な価値観の受容
- ◆特別支援教育の考え方を生かした指導の工夫
- ◆県立学校の体制整備
- ◆学校教育以外での取組

〔高等教育段階〕

【5】今後の社会経済環境の変化に対応できる高度な資質・能力を有する人材の育成

- ◆高度人材の育成
- ◆大学連携の推進

【6】教育上特別な配慮を必要とする児童生徒等への支援

- ◆教育上特別な配慮を必要とする児童生徒等への支援の在り方
- ◆障害のある幼児児童生徒への支援 など

◆学校教育等を支える環境

【7】教職員の力を最大限に発揮できる環境の整備

- ◆教職員一人一人の力を最大限に発揮できる環境の整備
- ◆教育水準の向上
- ◆日本一の教員集団の形成

【8】安全・安心な教育環境の構築

- ◆安心して学べる環境の構築
- ◆学校における安全確保
- ◆家庭教育への支援 など

【9】生涯にわたって学び続けるための環境づくり

- ◆生涯学習を進める環境づくり
- ◆スポーツ・文化に親しむ環境づくり